

検査を受けられる方へ鎮静剤のご案内

【鎮静剤とは】

鎮静剤には、精神的・身体的な緊張や不安を和らげる作用があります。検査室に入ってから、静脈注射を行います。注射によって眠ってしまう事もありますが、ほとんどの場合、ぼんやり感・うとうと感の状態、検査の負担を軽減することができます。

【注意点】

- 鎮静剤を使用した場合、検査後、ねむけ・フラフラ感・健忘などが現れることがあります。ベッドから立ち上がる際や歩行時に転倒する恐れがありますので、十分ご注意ください。また、階段は使わずに必ずエレベーターをご利用ください。
- 運転してこられた場合、鎮静剤を使用出来ませんので、車・バイク・自転車などでの来院は、お控えください。
- ご高齢の方は、できるだけ付き添いの方をお願いします。
- 睡眠剤・安定剤を常用されている方は、事前にお申し出ください。
- 呼吸器疾患等の方、薬剤によるアレルギーがある方は鎮静剤を使用出来ない場合があります。
- 検査終了後は、1～2時間休んでからお帰り頂きます。検査後の予定等はできる限り、お控えください。

【偶発症】

検査中はモニターで観察しておりますが、稀に、一過性の呼吸抑制が起きる場合があります。症状が重い場合には入院や緊急手術が必要になる事もありますので、ご了承ください。

説明医師

鎮静剤の使用を 希望する

相模原中央病院 病院長殿 年 月 日

患者氏名（自署）

または代筆者署名（続柄）

※自署できない者は代筆者が署名し、代筆者氏名及び患者との続柄を記載

※ 何かご不明な点がございましたらご連絡下さい。

相模原中央病院 Tel 042-754-2211 内線2116